

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

千代田区立九段中等教育学校（東京都）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 生徒の学習状況を一括で可視化し、個別支援に生かす取り組み[2 年国語科]

<考察>

①学習計画表では生徒の学習する速度に着目。また、自ら計画を立て、省察できているかを見取る。

→生徒の学習の進度に応じて基礎的な内容や発展的な内容を増やすなど、臨機応変に対応する。また、家庭でも学習できるように計画の立て方など指導する。

②確認テストでは生徒の理解度に着目している。また、再度挑戦することができるため、生徒の点数の変化にも着目している。

→理解度の高い生徒には補充の教材を提示し、理解度に課題がある生徒には個別や小集団で丁寧な指導を実施する。

また、確認テストの結果によって、次の単元での内容も改善していく。

③振り返りFormsでは生徒ができるようになったことや学習を進める上での課題を見取る。

→単元のねらいと生徒の振り返りの整合性が取れているか確認し、生徒のデータ上の資料から授業改善に活かしていく。

◎ 生徒が作成した実際の学習計画表の一部

回	日付	コース	計画	実施	メモ
1	10/29(火)	群走	・何度も、滑らかに読めるまで音読する ・初読の感想 ・文の解説	徒然草の内容と文の構成について学ぶ。	解説を受けても自分の勉強不足で、用語がわからなかった。
2	10/30(水)	群走	・登場人物の行動に着目し、作者のものの見方や考え方について考えよう ・確認テスト	登場人物の気持ちとそれに対する作者の捉え方について理解できた。 確認テストはあまり解けなかった。	昨日理解できなかったせいで、確認テストが全然できなかったため、テストのためにもしっかし復習をするべきである。

①学習計画表を活用し、
生徒の学習状況を可視化する。

②確認テストを活用し、
生徒の理解度を可視化する。

③振り返りフォームズを活用し、
即時に**生徒の学び**を可視化する。

